

Christiane Karg & Gerold Huber

Hommage à Clara Schumann

クリスティアアーネ・カルク
(ソプラノ)
& ゲロルト・フーバー
(ピアノ)

熟成された
声が演じる
ドラマ

～クララ・シューマンへのオマージュ～

ロベルト・シューマン Robert Schumann

あの人に出会ってから Op.42-1(「女の愛と生涯」より) / 献呈 Op.25-1(「ミルテの花」より)

Seit ich ihn gesehen Op.42-1

Widmung Op.25-1

ああ太陽よ、ああ海よ、ああ薔薇よ Op.37-9(「愛の春」より) / はすの花 Op.25-7

Rose, Meer und Sonne Op.37-9

Die Lotosblume Op.25-7

あなたはわたしにはじめて苦しみをお与えになりました Op.42-8

Nun hast du mir den ersten Schmerz getan Op.42-8

クララ・シューマン Clara Schumann

あの人は嵐と雨の中をやってきた Op.12-2(「愛の春」より) / 美しさゆえに愛するのなら Op.12-4

Er ist gekommen in Sturm und Regen Op.12-2

Liebst du um Schönheit Op.12-4

なぜほかの人にたずねるのですか Op.12-11 / 6つの歌曲 Op.13 / 彼女の肖像 / 別れのつらさよ / ローレイ / すみれ

Warum willst du andr'e fragen Op.12-11

Sechs Lieder Op.13

Ihr Bildnis

O weh des Scheidens

Lorelei

Das Veilchen

「ユクンデ」からの6つの歌 Op.23 / おやすみなさいと私はあなたに言う

Sechs Lieder aus "Jucunde" Op.23

Die gute Nacht, die ich dir sage

ブラームス Johannes Brahms

ピアノ・ソナタ 第2番 嬰へ短調 Op.2 第3楽章 スケルツォ(ピアノ・ソロ) / 愛と春II Op.3-3

Scherzo from Sonate für Klavier Nr.2 fis-Moll, Op.2

Liebe und Frühling II Op.3-3

すみれに寄す Op.49-2 / メロディのように Op.105-1 / 五月の夜 Op.43-2

An ein Veilchen Op.49-2

Wie Melodien zieht es mir Op.105-1

Mondnacht Op.43-2



曲順はHPにてご確認ください。

2024年12月3日(火) 19:00開演 18:00開場 | 全席指定 ¥8,000

© Gisela Schenke

OJI HALL

2024.6.29(sat)12:00発売

王子ホールチケットセンター

03-3567-9990



Hommage à Clara Schumann Christiane Karg & Gerold Huber

待ちに待ったドイツの歌姫、
クリスティアーネ・カルクのリサイタルです。
2016年以後、コロナ禍による2回の公演中止を余儀なくされ、
8年の歳月を経て熟成された声が演じるドラマのタイトルは、
「クララ・シューマンへのオマージュ」。
クララ&ロベルト・シューマンとブラームスの歌曲の世界を、
名手ゲロルト・フーバーのピアノと共に届けてくれます。
師走の候の至福のひとつときを。

クリスティアーネ・カルク(ソプラノ)

バイエルン州フォイトヴァンゲン(ドイツ)出身。ザルツブルク・モーツァルテウム大学でH.ホプフナーに師事。W.ホルツマイアーのリート・クラスでも学ぶ。ロイヤル・オペラ、パリ・オペラ座にてパミーナ、メトロポリタン歌劇場にてスザンナ、ミラノ・スカラ座にてゾフィとエウリディーチェ、ウィーン国立歌劇場にてメリザント、バイエルン国立歌劇場にてパミーナとブランシュ(カルメル会修道女の対話)、フィオルディリージなどで出演。今シーズンは、ベルリン国立歌劇場にてドヴォルザークのオペラ《ルサルカ》のタイトルロールで出演予定。これまでにブロムシュテット、シャイー、ハーディング、アーノンクール、ヤンソンス、ルイーゼ、ヤノフスキ、メータ、ムーティ、ネゼ=セガン、キリル・ペトレンコ、ティーレマン等と共演。ウィーン・フィル、ベルリン・フィル、ゲヴァントハウス管、バイエルン放送響、パリ管等に登場している。リート、室内楽では、シュールベルティアーデ音楽祭、ウィグモア・ホールに定期的に出演。ウィーン楽友協会、ブルーゼ・ザール、ザルツブルク音楽祭でも多数のリサイタルに出演。最新録音「世界の光〜クリスマス・プロムナード」では、ゲロルト・フーバーのピアノとともにクリスマスの希少なレパートリーに光をあてている。クンストクラング・フェスティバルの芸術監督、子どもや若者のための音楽教育プロジェクト「Be part of it! Music for all」の活動に対し、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン・ブラームス協会よりブラームス賞、バイエルン文化賞(芸術部門)、そしてバイエルン功労勲章を授与される。



© Marion Koell

ゲロルト・フーバー(ピアノ)

ゲロルト・フーバーは、その深遠さと卓越した表現力で、リート伴奏者として引く手あまたである。シュヴァルツェンベルクのシュールベルティアーデ、ザルツブルク音楽祭、ミュンヘン・オペラ・フェスティバル、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、エクサンプロヴァンス音楽祭などに定期的客演しているほか、ウィーン楽友協会、ロンドンのウィグモア・ホール、ニューヨークのリンカーン・センターなど主要なコンサート・ホールに出演している。クリスティアン・ゲルハーヘルをはじめとする世界的に著名な歌手たちとも数多く共演しており、クリスティアーネ・カルク、ユリア・クライター、クリスティーナ・ランツハマー、アンナ・ルチア・リヒター、ユリアン・プレガルディエン、ギンター・グロイスベック、ゲオルク・ツェッペンフェルト、タレク・ナズミ、そしてフランツ=ヨゼフ・ゼーリヒなどが挙げられる。室内楽では、アルテミス四重奏団、チェロ奏者マクシミアン・ホルヌングなども定期的に共演し、ソリストとしては、主にJ.S.バッハ、ベートーヴェン、ブラームス、シュベルトの作品に熱心に取り組んでいる。ベートーヴェンとシューマンの作品を収録した2枚のソロCDに加え、C.ゲルハーヘルと共演した数々の素晴らしい録音があり、いくつかの賞を受賞している。2021年9月には、『シューマン歌曲全集』の完全版がリリースされた。教師としても定評があり、マスタークラスをイェール大学、ベルリンのピエール・ブルーゼ・ホールにおけるシュールベルト週間などで開催している。ヴェルツブルク音楽大学でリート伴奏の教授を務める他、C.ゲルハーヘルとともにミュンヘン音楽・演劇大学のリート伴奏の教授として招かれている。

TOKYO ART&LIVE CITY 王子ホールは文化庁が推進する「東京アート&ライブシティ構想実行委員会」に参加しています。

●チケットのお問い合わせ・お申し込みは
王子ホール チケットセンター **03-3567-9990**
<https://www.ojihall.jp/>

●発売日は、電話とインターネットのみで受け付けいたします。
※発売日は1申し込みにつき1公演4枚までの枚数制限がございます。
※即日完売の場合もございますので、ご了承下さい。
※通常営業日:月曜~金曜 10:00~18:00(発売日以外の土曜・日曜・祝日は休業)。

■CNプレイガイド:0570-08-9990 <https://www.cnplayguide.com/>
■ローソンチケット:0570-000-407 <https://l-tike.com/>(Lコード33141)
■e+イープラス:<https://eplus.jp/oji/>(パソコン&ケータイ)

《発売日》2024年6月29日(土)
12:00から発売します。

●お席は全席指定です。●開演中のご入場はご遠慮いただく場合がございます。
●チケットの料金には消費税が含まれています。●未就学児童のご入場はご遠慮下さい。●公演内容については一部変更になる場合がございますので、ご了承下さい。

ACCESS

- JR有楽町駅 銀座口より 徒歩7分
- 地下鉄銀座駅 A12出口より 徒歩1分
- 地下鉄銀座一丁目駅 8出口より 徒歩5分
- 地下鉄東銀座駅 A2出口より 徒歩2分



OJI HALL 銀座 王子ホール 〒104-0061 東京都中央区銀座4-7-5
このチラシは王子製紙OKトップコートマットN菊判76.5kgを使用しています。